

滝畑ダム湖底の地酒を引き上げ

～府・市・民間企業による連携施策『滝畑ダム地酒熟成プロジェクト』～

「滝畑ダム地酒熟成プロジェクト」は大阪府・河内長野市・地元酒蔵等による産官連携プロジェクトで、滝畑ダム湖や、ダム施設（管理用トンネル）内の特殊な環境を活かして地酒を熟成し、特産品とすることで地域の活性化を図るものです。

2016年に実証実験を開始し、これが成功したことから、2017年から毎年実施してきました。

この取組みが、地域資源を活かした地域活性の取組みとして評価が高まっており、熟成酒のファンも増えていることから、2023年12月にも恒例の湖底熟成を実施しています。

このたび、熟成酒の引き上げを行いますので、ご案内いたします。

本プロジェクトで生みだされた熟成酒は、本市のふるさと納税謝礼品等で活用し、地域振興・観光振興に繋げています。

また、今回湖底から引き上げる熟成酒をふるさと納税の返礼品としてご希望の場合は、ふるさと納税「寄付者限定ダムカード」が同送されます。

1. 滝畑ダム湖底からの引き上げについて

(1) 日時

令和6年5月27日（月）午前9時30分より

(2) 内容

天野酒（令和5年搾りたて純米生原酒の新酒 720ml） 40本
（※予備分含む）

(3) 貯蔵期間

令和5年12月19日（火）から令和6年5月27日（月）まで



※滝畑ダム湖面の浮島にて、湖底から地酒を引き上げます。

問い合わせ 河内長野市 総合政策部 政策企画課

(☎0721-53-1111)